



J R岡山駅を出発する竹谷さん（中央）

# バン格拉デシユ豪雨 被災者支援へ 調整員を派遣

## A M D A

6月の豪雨で大きな被害を受けたバン格拉デシユの被災者を支援するため、国際医療ボランティアA M D A（本部・岡山市北区伊

る。

A M D Aによると、洪水や土砂災害で約130人が死亡し、約700人が避難所生活を送っているという。

竹谷さんはJ R岡山駅を同日午前に出発。成田空港から11日夜には首都・ダッカに入り、A M D Aバン格拉デシユ支部の医師や看護師らと合流する。

竹谷さんは「現地のニーズを把握し、一人でも多くの被災者の力になりたい」と話した。

（大江恵里奈）